

組合員各位



## 欧州発、日本への大津波警報発令！！

### 繊維業界、EUとの対比で持続可能性を考える

5/18、「2030年に向けた繊維産業の展望」（繊維ビジョン）を発表しました。これは国が、有識者の検討結果をまとめ、今後どのような取組みが重要となるかを示したものです。

一方、EUの執行機関である欧州委員会では、3/30に2030年に向けた「持続可能な循環型繊維戦略」（案）を発表しました。今後、理事会とEU議会での承認を経て、加盟各国でその戦略を具体化する国内法の制定が図られます。

EU域内での繊維産業は、重要産業と位置付けられている一方で、気候変動を含めた環境への大きな負荷を与えているとされ、持続可能な産業の形態への転換に向け、様々な施策が盛り込まれています。世界の持続可能な産業のリード役となると宣言のほか、日EU経済連携協定を締結済みの日本は、国内でも、EU同様の規制実施を強いられる可能性が極めて高いです。

日本は条約締結前でも、アゾ染料の規制や取り扱い表示の変更など、EUの取組への整合を迫られており、これからは、いつどんな大波が寄せてくるか、早期把握と備えが不可欠です。環境と人権重視のEUの動きが日本にどのような影響があるのか、それはいつ頃やってくるのか、繊維ビジョンとどう違うのか、自社ではどんな準備をすべきなのか・・・2030年に求められるその姿から現状を精査して、今、なすべきことの選択と確実な実行が欠かせません。

EUの戦略を知ると共に、今後の企業が求められる取組みについて考える機会です。

下記の概要で勉強会を開催致しますので、SDGsや持続可能性に取り組む部署の方だけではなく、モノづくりや総務部門の方など幅広い職種の方々も、ぜひご参加ください。

知っておくべき情報が盛りだくさんです。

日時：7月26日（火）14：00～15：30（現地での受付開始13：30）

開催方式：会場及びオンライン

（会場）大織健保会館5F（大阪市中央区瓦町2-6-9）

（オンライン）ZOOMウェビナー ※ライブ配信

参加料：無料 参加条件：KanFA組合員

定員（先着順）：会場30名 / オンライン：100名

申込締切日：7月20日（水）

講師：日本繊維産業連盟 環境・安全問題委員会 主査 長保幸氏

■ 問い合わせ：関西ファッション連合 西田 TEL. 06-6228-6525 / nishida@kanfa720.com

事務局 西田宛 （FAX：06-6228-6540 メール：nishida@kanfa720.com）

#### EUとの対比で持続可能性を考える 参加申込書

会社名 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

部署・役職 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_

参加方法 会場 ・ オンライン ※ご希望の参加方法に○をお願いします

メール \_\_\_\_\_

※オンラインにお申込みの方には講座情報を後日メールでご連絡させていただきます。

※視聴状況を把握させていただくため、お一人ずつお申込みください